

## 福林寺 12 号墳の墳丘測量調査報告

宮村 誠二

### 目次

1. はじめに
2. 福林寺古墳群の概要
3. 調査に至る経緯と調査の目的・体制・方法
4. 墳丘測量調査の結果
5. おわりに

### — 論 文 要 旨 —

本稿は、野洲市小篠原に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地（福林寺古墳群）の範囲内において、令和 4 年度に新規発見された福林寺 12 号墳を対象に実施した墳丘測量調査の結果報告である。

測量調査を実施したことにより、情報量の少ない福林寺古墳群にかかる新たな情報が得られ、同時にそれを資料化することができた。測量調査によって得られた情報から、当該古墳は直径約 11.5 m の円墳で、北西方向に開口する横穴式石室を内蔵する可能性を指摘した。

### ——— キーワード

古墳時代 野洲市 福林寺古墳群 新規発見古墳 墳丘測量調査